



## KYOSAI Attacker I

実装基板の不良解析に威力を発揮します。



●総販売元 **株式会社テクノトレンド**  
■〒206-0041 東京都多摩市愛宕 4-25-2  
TEL:042-303-0666 FAX:042-303-0667

●開発・製造元/  
サービス **京西テクノス株式会社**  
■〒206-0041 東京都多摩市愛宕 4-25-2  
TEL:042-303-0888 FAX:042-303-0889

商品に関するお問合せ：0120-778-110(フリーダイヤル)

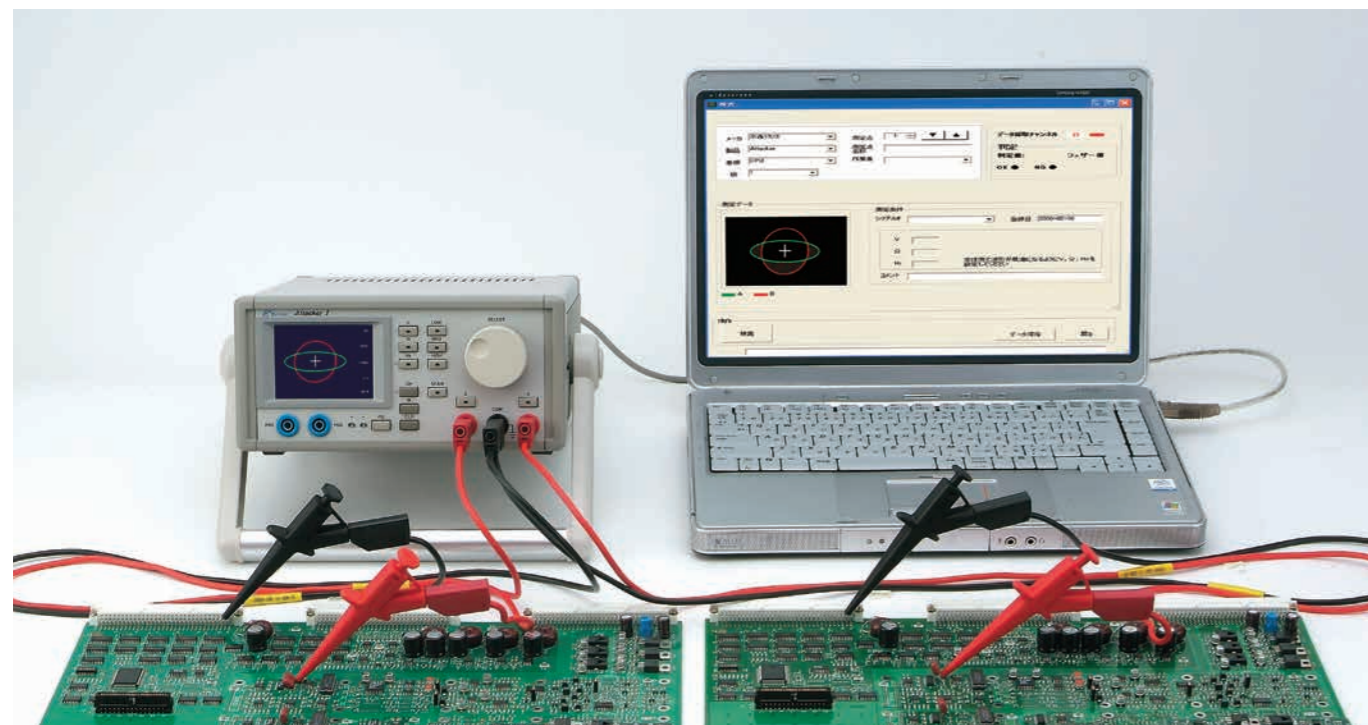
 KYOSAI

電子機器の基板を修理する工程で、  
不良部品を簡単に見つけ出すことができます。

生産ライン等の実装検査工程で、  
部品の良否判定がスピーディーに行えます。

電子機器のフィールドサービスエンジニアが現場で、  
実装基板上の部品の良否を素早く判別できます。

部品メーカーの最終検査工程で、  
不良品を容易に判別できます。



### 概要

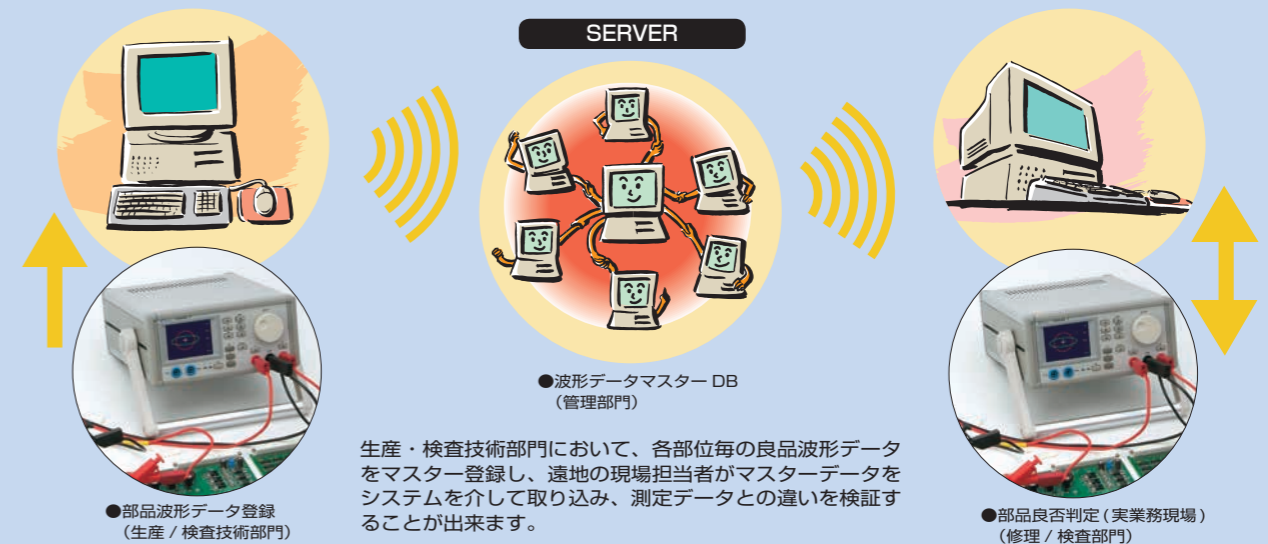
本機は基板に搭載されている部品の良否判定を行うツールであり、**非通電状態**で検査ができます。  
良品または不良の判定は本体前面の液晶表示部に表示される波形の違いで行いますので、誰でも容易に扱うことができます。

### 特徴

- 回路図等の技術情報の有無に関わらず、あらゆる基板の故障箇所の特定を実現します。
- 対象部品にテストプローブをあてるだけで波形が表示されるため、測定が迅速・容易です。
- 検査信号は、電流制限をしているため、連鎖的に部品に悪影響を与えません。
- 検査信号は、2チャンネル分用意されております。また、良品基板部品と故障基板部品の波形を同一面に表示することができます。
- メモリ機能により波形の保存、読み出しができますので、予め良品基板の波形を表示し、故障基板のみの1チャンネル操作で良品との波形を比較できます。
- オシロスコープや外部モニタへの接続により、測定波形をより詳細に表示することが可能です。

技術者でなければ出来なかった  
不良解析(部位特定)が誰でも可能になります。

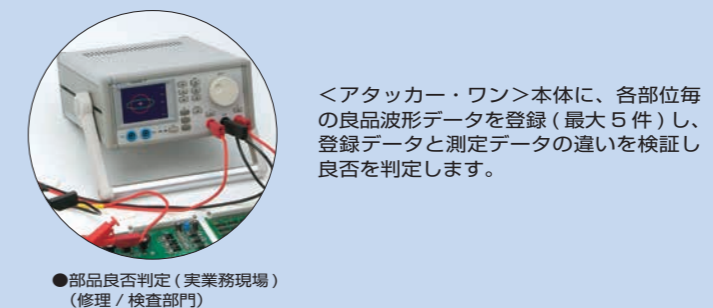
### システム型



### PC 連動スタンドアロン型



### 実機活用型



### 仕様

- 出力周波数(Hz)：正弦波(2ch CH:A CH:B)  
DDS(ダイレクト・デジタル・シンセサイザー)使用  
安定度 初期値に対し±1%以内  
20Hz~190Hz 10Hzステップ  
200Hz~1.9kHz 100Hzステップ  
2kHz~5kHz 1kHzステップ
- 出力電圧(V)：偏差 ±6%以内  
±0.2V, ±0.4V, ±0.6V, ±0.8V  
±1V~±18V 1V/ステップ
- 内部抵抗(Ω)：偏差 ±2%以内  
50Ω, 100Ω, 500Ω, 1kΩ, 2kΩ, 5kΩ  
10kΩ, 20kΩ, 50kΩ, 100kΩ
- 出力短絡時電流：Max ±10V/50Ω=±200mA(Peak)  
Min ±18V/100Ω=±180uA(Peak)
- 表示：3インチLCD 表示モードA,B,A+B
- パルスジェネレータ：モード +DC -DC ±DC  
レベル +5V -5V ±5V  
内部抵抗 100Ω
- パソコンインターフェース：シリアル (RS-232C)
- XY信号出力：「A」チャンネル、「B」チャンネル用  
2Vp-p(1kΩ終端時、内部抵抗1kΩ)
- VIDEO出力：コンポジットビデオ信号 1Vp-p(75Ω終端時)  
水平同期周波数15.73kHz 垂直同期周波数59.8Hz
- 電源電圧：100V~120VAC .47Hz~63Hz .35W Max
- 温度範囲：室内仕様  
動作温度 0~+40℃  
保存温度 -20~+60℃  
湿度 0~80%(0~31℃)
- 外形：210mm(W)×99mm(H)×280mm(D)突起物含まず
- 重量：約2.6kg

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。